

第 18 回日中関係学会青年交流会のご案内

日中関係学会では、若者達だけで大御所の先生方や社会経験豊富な先輩達から直に話を聞き、自由に意見交換ができる場として青年交流会を設けています。

これまで錚々たる方々をお呼びしていますが、これらにつきましては日中関係学会のホームページに青年交流会のページを設けていますのでご覧ください。

<https://www.mmjp.or.jp/nichu-kankei/seinennkouryuubukai/seinengkouryuufront.html>

さて、今回は北朝鮮問題を取り上げることで国際情勢や政治を考える上で重要な論理的思考について皆さんと共に考えましたが、今回は、国連や OECD などの国際機関について考えるために谷口誠先生をお招きしております。

谷口先生はケンブリッジ大学を卒業されたのち外務省に入られ国連大使や日本人初の OECD 事務次長を歴任された後、岩手県立大学の学長をされ、現在、北東アジア研究交流ネットワーク (NEASE-NET) の代表幹事を務めておられます。

西原春夫先生に次ぐ超ご高齢者ですが、元気一杯、良く通る声でマイクなしに話されますし、興が乗ればイタリア語でオーソレミオや日本の「船頭小唄」を熱唱されます。

参加資格は原則日中関係学会学生会員ですが熱心に勉強していただける若い方なら誰でも参加できます。国際機関について勉強したい人や、人生の大先輩から色々な話を聞きたい人は、是非、いらしてください。

1. 日時：2018年6月28日(木) 午後6時00分～8時30分
2. 場所：国際貿易投資研究所 Tel: 03-5148-2601 (江原様)
東京都中央区築地1丁目4番5号 第37興和ビル3階
3. 講師：元国連大使・OECD事務次長・岩手県立大学学長 谷口誠先生
4. 題目：「国際機関で働いた経験で若者達に伝えたいこと」

会場の都合から先着20名にさせていただきます。(会費：無料、弁当付き)

○お問合わせ、申し込みは、必ずメールにて下記の杉本までお願いいたします。

katsunori-sugimoto@w.email.ne.jp

○弁当とお茶は学会で用意しますので、参加の方は6月26日までに登録をお願いします。但し、20名に達した場合はその時点で申し込みを打ち切らせていただきますので、早めに申し込んでください。

○弁当注文の都合がありますので、キャンセルの方は必ず前日までに

携帯：090-7837-1918(ショートメール)杉本までご連絡ください。